

Ⅲ

履修方法一般について

A

開設科目および卒業要件単位数

- 1 卒業要件単位数** 卒業に必要な総単位数は**130単位**であり、各分野において修得すべき規定単位数は**第1表**のとおりである。
130単位のうち、**基礎部門**で30単位、**専門部門**で100単位を修得する。
- 2 基礎部門** **基礎部門**の30単位は以下のとおり修得すること。
 ① 教養科目——12単位
 ② 外国語科目——14単位（英語と独語、あるいは英語と仏語の組み合わせ。特別外国語科目はこの単位に含まれない。）
 ③ **【2022年度以降入学者】**
 教養科目、外国語科目、キャリアデザイン科目、データサイエンス科目のいずれかから——4単位（卒業に必要な単位として認められない科目を除く。）
【2021年度以前入学者】
 教養科目、外国語科目、キャリアデザイン科目のいずれかから——4単位（卒業に必要な単位として認められない科目を除く。）
- 3 専門部門** **専門部門**の100単位は以下のとおり修得すること。
 ① 必修科目——40単位
 ② 選択必修科目—20単位
 ③ 自由選択科目—40単位
- 4 余剰単位** 卒業要件単位数を超えて修得した単位を余剰単位とする。その成績は付与されて成績表に記載される。
- 5 教職関連部門** **教職関連部門**の修得単位は卒業・進級要件単位としては認められない。

履修規定

第1表 卒業要件科目および単位数

科目区分		規定単位数		科目ごとの履修方法	
		2022年度以降入学者	2021年度以前入学者		
基礎部門	教養科目	12~16	12~16		
	外国語科目	英語	14~18	14~18	
		独語または仏語			
		特別外国語	0~4	0~4	
	キャリアデザイン科目	0~4	0~4		
	データサイエンス科目	0~4	—	2021年度以前入学者は、卒業要件単位としては認められない。	
	スポーツ・ウエルネス教育科目	—	—	卒業要件単位としては認められない。	
基礎部門の計		30	30	(上記各科目の規定単位数の幅の枠内で計30単位)	
専門部門	必修科目	講義科目	32	32	
		演習科目	8	8	
	選択必修科目	講義科目	20	20	
	自由選択科目	講義科目	40	40	自由選択科目のほか、規定単位数を超えて修得した選択必修科目の単位、2科目めに修得した基礎演習の単位を算入することができる。また、選択専門演習(2科目8単位まで)・卒業論文(4単位)で修得した単位を、自由選択科目として卒業要件単位に加えることができる。
		演習科目			
専門部門の計		100	100	(上記各科目の規定単位数の計)	
卒業要件単位数		130	130	基礎部門と専門部門の計	
教職関連部門		—	—	卒業要件単位としては認められない。	